

『動物の楽園』の恐るべき実態

千葉県

独占
緊急発表!



毎日 唸りながら 死んでいく犬が いる

伝染病蔓延中

『しおさいの里』でも
Aさんが救った犬は
毎日死んでいく

テレビ、雑誌に数十回登場して、一躍有名になった千葉県八日市場市にある、『しおさいの里』。100匹以上の捨て犬の面倒をみる園長の姿に感動して、無償で働いてきたAさんが見た悲惨な現実とは...

『しおさいの里』の犬たちが毎日、何匹も死んでいくんです。伝染病が蔓延しているのではないのでしょうか？ 伝染病のワクチンや病気にかかった犬の治療など、ちゃんとしているのか心配です。何度もマスコミで紹介されて捨て犬のためにお金を送ってくださいますと訴え、全国から善意の寄付金がたくさん送られてくるといふのに、本当に犬たちのために、そのお金は使われているのでしょうか？」

本誌編集部は、犬の状況と、善意の寄付金が正しく使われているのか、さっそく取材を開始。足しげく『しおさいの里』に通ううちに、そこでボランティアをするAさんが、意を決したように、取材にに応じてくれた。

「このままでは、ここにいる犬たちはみんな病気で死んで